

相模女子大学2026年度 総合型選抜

基礎学力方式問題

出題意図

2026 年度相模女子大学総合型選抜(基礎学力方式)

国語

【出題意図】

全学部学科共通問題なので、社会的なテーマで著者の意図が明確な文章を、問題文として選んだ。受験生の一定の分量の文章を読み通す力の確認のために、長文の引用になっている。ただし、解答しながら論旨が把握出来るような問題の構成にした。

2026 年度入学者選抜 総合型選抜（基礎学力方式）

外国語（英語）

【出題意図】

高等学校学習指導要領の示す「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」および「論理・表現Ⅰ」の内容に基づき、語彙・文法・語法の基礎的な知識から、実用的な英文を読み解く総合的な英語運用能力まで、幅広く測ることを目的としています。

大問Ⅰ 語彙・文法・語法

語彙・文法・語法の基礎的な知識を総合的に測ります。日常場面を題材とした文脈の中で、品詞・語形・時制・仮定法・関係詞・比較表現など、高等学校で学習する重要事項の定着度を確認します。

大問Ⅱ 2種類のテキストの読解

近年の高校英語や実用英語検定にも取り入れられているように、現実のコミュニケーション場面では、複数の異なるテキストを同時に読み、情報を統合して理解する力が求められます。本設問では、ソーシャルメディアとの上手な付き合い方（デジタルデトックス）をテーマにしたブログ記事と読者コメントという性質の異なる2種類のテキストを組み合わせ、それぞれの内容を正確に読み取ったうえで関連づける読解力を測ります。

大問Ⅲ 会話文読解

自然な口語表現や会話の流れを理解する力を測ります。来日したばかりの留学生と日本人学生が地震について話す会話を題材に、空所に入る発話を選ぶ問題を通じて、前後の文脈から話者の意図や会話の展開を正確に読み取る能力を問います。

2026 年度相模女子大学総合選抜(基礎学力方式)

生物基礎

【出題意図】

生物基礎が、本学の様々な分野における学修の基礎となるよう、内容を広く網羅するよう出題している。同時に、生物の特徴、遺伝子とその働き、ヒトの体の調節についての基礎的理解を重点的に確認できるよう出題した。

2026 年度相模女子大学総合選抜(基礎学力方式)

化学基礎

【出題意図】

第1問

いずれの問も「物質の構成」と「物質の変化」の基本的な内容を問う問題である。栄養科学を学ぶ上で必要になる概念の理解、基本的な計算能力を問うている。

第2問

エタノールの特性と燃焼反応に関する問題である。物質量の考え方と化学反応式に基づく量的関係の理解、それらを用いた基本的な計算能力を問うている。

第3問

酸と塩基について、生活に身近な食酢を使用した中和反応に関する問題である。中和滴定の実験に用いる適切な実験器具と指示薬の選択、中和反応の原理、物質量の考え方に基づく計算能力を問うている。

第4問

過マンガン酸カリウムを使用した酸化還元滴定に関する問題である。酸化・還元概念、酸化還元滴定に関する基礎知識、電子の授受を含むイオン反応式の理解、それらを基礎とした計算能力を問うている。